

オピオイドの使用と誤用の増加

ここでは、オピオイドの使用について知っておくべきこと、そしてオピオイド依存症に悩んでいる人をサポートする方法をご紹介します。

薬物乱用に関する驚くべき統計

コカインや合成オピオイドの違法薬物市場は世界中で拡大しており、ディーラーはソーシャルメディアプラットフォームを利用して、若者をはじめとする潜在的購入者にアプローチしています。そして、それと比例するように、物質使用障害と過剰摂取の報告件数は、致命的・非致命的を問わず増加しています。

- 15歳～64歳の約17人に1人が、過去12か月間に薬物を使用しています。
- 2011年から2021年にかけて、薬物使用者数は2億4,000万人から2億9,600万人へと23%増加し、薬物使用者数は人口増加を上回るペースで拡大しています。
- 薬物使用者の約20% (6,000万人) がオピオイドを使用しています。
- 薬物関連死のほとんど (80%近く) がオピオイドに関連しており、過剰摂取率もオピオイドが最も高くなっています。

オピオイドの作用

オピオイドは、脳や身体の神経細胞に存在する「μオピオイド受容体」と呼ばれる特別な部位に結合することで作用します。正しく使用すれば、痛み止めや咳止めとして効果的ですが、オピオイドは強い快感や多幸感をもたらすため、繰り返し服用したくなる場合があります。このことが、ヘロインか処方薬かの種類を問わず、オピオイド依存症や中毒を引き起こす原因となっています。

過剰摂取死の多くは、使用者がヘロインや処方薬を購入したつもりで無意識のうちにフェンタニルを購入し、摂取したことにより発生しています。安価なフェンタニルは、ヘロインやコカイン、メタンフェタミンなど、さまざまなストリートドラッグに混入していることが多く、ヘロインや処方オピオイドの最大100倍もの強さがあります。

近年オピオイドは、処方薬であれ、違法薬物であれ、全世界で入手が容易になっているため、専門家はオピオイド関連の誤用、物質使用障害、過剰摂取は増加し続けるものと予測しています。



予防と治療

この危機的状況を改善するため、世界中の医療機関、政策立案機関、司法組織がオピオイドの使用と誤用に関連するリスクに対する意識を高める活動を行っています。また、臨床的に実証された薬剤を一般に普及させることで、オピオイド使用障害を治療し、致命的な過剰摂取を防止するといった対策も講じられています。

オピオイド中毒を含む物質使用障害は治療可能です。治療法には、断薬、認知行動療法（トークセラピー）、セルフヘルプ支援の組み合わせのほか、オピオイド使用障害に対する薬物療法があります。適切なケアとサポートを受けることで、患者さんは安定した生活に戻り、回復力を高めて健康を維持できるようになります。

また、ナロキソンという薬は、命に関わるオピオイド過剰摂取の影響を逆転させることができます。投与方法は比較的簡単で、多くの国で処方薬または市販薬として承認されています。

過剰摂取の兆候

- 頭を上下に激しく振る
- 大声で名前を呼んでも、胸を強くさすっても反応がない
- 唇、指先が青い
- 呼吸が遅い（5秒に1回未満）、呼吸がない
- 体がぐったりとしている、顔色が悪い（青白い）

喉が詰まるような音やゴボゴボという音、いびきを立てている

緊急時のナロキソンの使用方法

過剰摂取が発生した場合は、冷静に行動し、次の手順に従ってナルカン（ナロキソン）点鼻スプレー剤を迅速に使用してください。

1. 仰向けに寝かせ、ナルカン点鼻スプレーを投与できる姿勢にします。
2. ナルカン点鼻スプレーを箱から取り出します。丸い印の付いたタブをはがして、ナルカン点鼻スプレーを開封します。
3. 赤いプランジャーの底に親指を当て、人差し指と中指をノズルの両側に添えます。
4. 応急処置を受ける人の頭を後ろに傾け、首を手で支えます。ノズルの両側に添えた指が鼻の下に当たるまで、ノズルの先端を片方の鼻孔にそっと挿入します。
5. 赤いプランジャーをしっかりと押し、ナルカン点鼻薬を投与します。
6. 投与後、鼻孔からナルカン点鼻スプレーを外します。

重要：3分待つて反応がなければ、もう一度投与します。ナルカン点鼻薬は30～90分で効果が切れるため、投与後直ちに救急車を呼んでください。

出典

国際連合、[World Drug Report 2023 \(2023年版世界薬物レポート\)](#)、2023年6月。

世界保健機関、[Opioid overdose \(オピオイドの過剰摂取\)](#)、2023年8月29日。

Government of Canada、[About opioids](#)。

Optum、[Frequently asked questions: Medications for opioid use disorder \(MOUD\) and medications for alcohol use disorder \(MAUD\)](#)、2023年1月。

Optum、[What you should know about Naloxone](#)、2022年6月6日。

アメリカ合衆国司法省、[Opioid Facts](#)、2022年11月28日。

Penington Institute、[Global Overdose Snapshot](#)。



必要な時に必要なサポートを

その他のクリティカルサポートに関するリソースと情報の詳細は、optumwellbeing.com/criticalsupportcenterをご覧ください。



このプログラムは、緊急時や救急受診を要するような状況には使用しないでください。緊急時には、911に電話するか、最寄りの緊急治療室に行ってください。また、本プログラムは、医師または専門家の治療の代替となるものではありません。特定の医療ニーズや治療、薬剤については、かかりつけの医師にご相談ください。Optumやその関連会社、またはこれらのサービスを直接的もしくは間接的に受けている事業者（雇用主や健康保険など）に対する法的措置を伴う可能性のある問題については、利益相反の可能性があるため法律相談は提供されません。本プログラムとその内容は、すべての州またはすべての規模のグループで利用できるわけではありません。また、内容は変更される可能性があります。補償の除外および制限が適用される場合があります。

© 2025 Optum, Inc. 無断複写・転載を禁じます。WF17331758 341583-042025 OHC